

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

Treasury Department

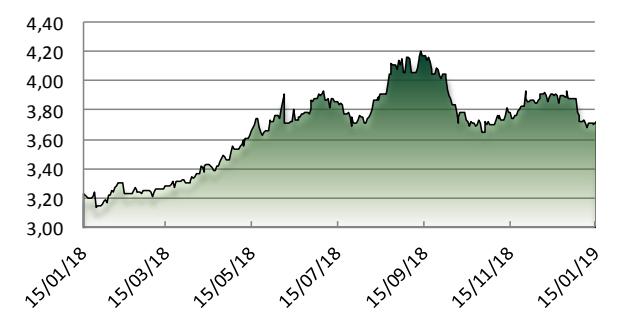
昨日のドルレアルスポット相場は、引き続き3.67–3.74の比較的タイトなレンジ内で推移。3.67を明確に下割れれば、昨年の大統領選後に記録した3.58台までのレアル高進行が視野に入ってくるが、Bolsonaro大統領が選挙戦のマニフェストで掲げた政策の実現可能性が不確実な状況では、トレンドを見出しにくい時間帯となっている。注目の年金改革法案については、Lorenzoni官房長官が昨日、Guedes経済相と会談を実施。記者団に対して、「経済チームは法案の最終段階にある」と発言。ダボスへ出発する前の20日までに大統領へ提示できる見込みであると語った他、28日に予定されている(大統領の)手術前に法案に関して承認を得られる、との自信を示した。一方で、複数の地元紙は、年金改革について大統領は近日中に厳しい選択を迫られる、と報じている。財政再建を実現するためには国民に犠牲を強いられる厳しい社会保障改革が必要不可欠であるが、国民の理解を得るには、大統領の出身母体である軍人年金についても踏み込んだ決断が迫られる(軍人年金は独立した、より寛大な制度が構築されている。故に、いかなる変更にも反対する姿勢をこれまで示してきた)。仮に軍人年金の改革を除外した場合、なし崩し的に、公務員や警察への年金制度についても譲歩を迫れる可能性が高くなるため、社会保障改革の実効性そのものに疑義が生じると懸念される。足許のブラジルマーケットは改革の実現性を前のめりで織り込んでいるため、期待が剥落した場合、相場が逆流するスピードもまた速いと想定される。まずは、今週末の法案内容に注目する必要がある。

マーケットデータ

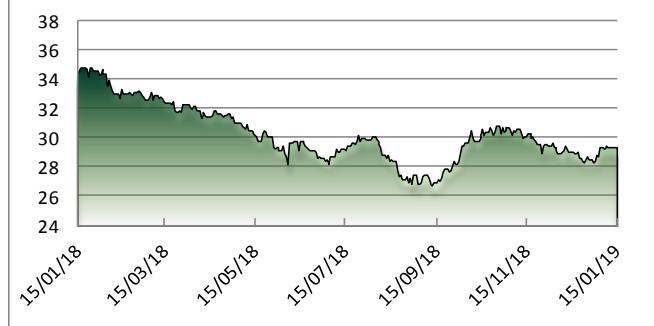
Indicator		Unit	1月14日	1月15日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,6976	3,7200	0,61%	-4,94%	3,6750	3,8991
	対円	JPY	29,24	29,23	-0,03%	0,87%	29,53	27,71
	対ユーロ	BRL	4,2398	4,2422	0,06%	-4,08%	4,2207	4,4568
円	対ドル	JPY	108,16	108,68	0,48%	-4,15%	104,87	109,82
	対ユーロ	JPY	124,05	124,03	-0,02%	-3,25%	118,71	126,14
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		94,474	94,056	-0,44%	7,55%	94,695	87,536
CDS Brazil 5yrs	bps		184,40	183,47	-0,50%	-7,65%	209,52	180,02
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		9,12	9,24	1,32%	-4,25%	9,24	9,11
DI Future Jan20 (金利先物)	%		6,58	6,60	0,38%	3,08%	6,69	6,45
3 Months US Dollar Libor	%		2,7789	2,7734	-0,20%	-0,97%	2,8039	2,7789
CRB Index (国際商品指数)	Index		177,79	178,98	0,67%	-0,74%	179,38	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オンプスマントラック: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。